

平成30年度

光が丘三中だより

練馬区立光が丘第三中学校

第1号

「知の輝き」「心の輝き」「身体の輝き」

URL <http://www.hikarigaoka3-j.nerima-tyky.ed.jp/>

平成30年4月9日

一番星～30年の輝きをこれからもその先も～

校長 眞々田 透

春休み中は穏やかな天気が続き、3月中に桜の花は満開となりました。爽やかな春を感じながら、始業式・入学式が無事行われました。平成30年度は「一番星～30年の輝きをこれからもその先も～」というスローガンのもと、学校と地域、家庭が気持ちをひとつにして光が丘第三中学校の開校30年を祝う記念すべき年となります。光が丘第三中学校も新たな夢と希望を抱いてスタートしました。

さて、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

平成30年度は、光が丘第三中学校に123名の1年生が入学し、生徒数373名で始まりました。光が丘第三中学校は、昭和63年に開校し、開校30年を迎えます。これまでも落ち着いた雰囲気でも優れた実績を築いてきた学校です。光が丘第三中学校の生徒として、ぜひ誇りと自信をもってがんばってほしいと思います。

6日の始業式では、3年生は最上級生、2年生は中堅学年として意識し、「目標を決めたらやりきる」ことの大切さを話しました。9日には、新入生を迎え、多数のご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席いただき、入学式を挙行了しました。式辞の中でも、学校教育目標について話しました。新入生にはこれから3年間、明るく、のびのびと、元気に、時には思い悩むこともあるかもしれませんが、かけがえのない中学校時代を過ごしてほしいと思います。教職員一同、生徒が光が丘第三中学校で学んで良かったと実感できるよう、力を尽くしてまいります。

本校の教育目標は、「深く考え、自ら実行する」「思いやりの心で協力する」「美しい心、たくましい体をつくる」です。全教育活動を通して、生徒一人一人に「知の輝き」「心の輝き」「身体の輝き」をはぐくみ、目標を達成できるよう取り組んでいきます。

そのために、以下のような推進目標を掲げて特色ある学校づくりを推進します。

- 1 数学・英語の習熟度別少人数授業をはじめ全教科の授業で、生徒に主体的に考えさせる指導法の工夫・改善と家庭学習の定着
- 2 「意見文発表会」を実施し、思考力・表現力・判断力を高める
- 3 道徳教育の一層の推進といじめが起こりにくい集団づくり
- 4 心身の健康の保持増進と人権や生命を大切に教育の推進
- 5 学校・地域連携事業を活用し、学力補充と防災教育を充実に力を入れ、家庭や地域から一層信頼され開かれた学校づくりの推進
- 6 小学校との教科の連携や児童・生徒の交流を図り、9年間を見通した学習指導・生活指導の充実
- 7 集団への所属感や責任感を育む周年行事をはじめ学校行事・部活動の充実
- 8 不登校生徒の支援と特別支援教育の推進

本年度も、学校と家庭、地域との連携を大切にし、具体的な取組について学校だよりや学年だより、ホームページ、保護者会など様々な機会を通してお知らせしていきます。保護者・地域の皆様の学校へのご理解とご協力をよろしくお願申し上げます。